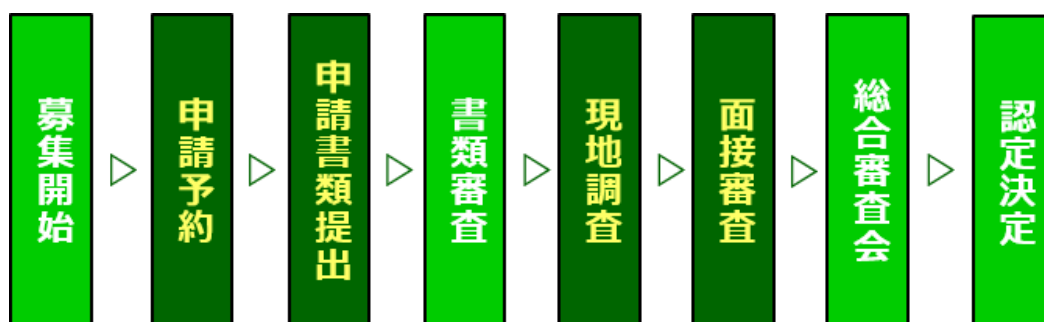


# 令和2年度 インキュベーション施設運営計画認定事業

## 申請手続き及び審査の流れ

インキュベーション施設運営計画認定事業の申請手続き及び審査の流れについて、概要をご案内いたします。

募集開始から認定が決定するまでの流れは以下の通りです。



### 1. 申請の前に

申請には、具体的な事業計画、経費見積及び資金計画等が必要です。

また、申請資格や必須要件等のご確認も重要ですので、**募集要項**をダウンロードし、内容をご確認ください。

東京都産業労働局 インキュベーション施設運営計画認定事業 Web ページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/sougyou/incu/>

#### 募集要項

上記 URL より「3 募集要項等ダウンロード」の「(1) 募集要項」をダウンロード

- 本事業の内容を確認
- 申請資格を確認
- 施設面・運営面の必須要件を確認
- スケジュールを確認

疑問点については、**Q&A** をご確認ください。

#### Q&A

上記 URL より「3 募集要項等ダウンロード」の「(3) Q&A」をダウンロード

## 2. 申請予約（認定事業・補助事業合わせて東京都が電話で受付）

申請には**予約**が必要です。**予約受付期間内に電話**で予約の受付をいたします。

### 申請予約

申請資格等を確認の上、電話で申請日を予約します。

- 予約受付期間：令和2年8月3日（月）～8月14日（金）
- 予約受付時間：平日の9：00～12：00、13：00～17：00
- 予約受付先：03-5320-4889（東京都 産業労働局 商工部 創業支援課）

予約の際には、電話で以下の確認をいたします。

- ① 申請団体についての情報：団体名、担当者名・連絡先、施設・団体の URL
- ② 申請資格の確認：施設面・運営面で募集要項の申請資格及び必須要件を満たしているか、過去1年間以上の創業支援実績があるか、都内にインキュベーション施設を有している、又は有する予定であるか等）
- ③ 申請区分：一般向け施設 女性向け施設 地域密着型小規模シェアオフィス  
（地域密着型小規模シェアオフィスは、区市町村の整備支援方針に基づく事業計画の推薦を得ていることが必須条件）
- ④ 補助事業申請の有無
- ⑤ インキュベーション施設の情報：施設名、施設最寄り駅、事業計画区分（新設 既存建物を改修し施設を新設 既存施設 既存施設を改修 既存施設を増床）、建物の所有形態（自社所有 賃借物件）
- ⑥ 申請当日の参加人数（2名まで）

## 3. 申請書類提出 申請書類提出期間：令和2年9月14日（月）～9月28日（月）

「インキュベーション施設運営計画認定事業」の申請書様式は、以下の URL よりダウンロードします。

東京都産業労働局 インキュベーション施設運営計画認定事業 Web ページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/sougyou/incu/>

### 申請書 様式

上記 URL より「3 募集要項等ダウンロード」の「(2) 申請様式等.zip」をダウンロード  
《フォルダの内容》

- ① 申請書の様式
- ② 事業計画書の様式
- ③ 記入例
- ④ 申請に必要な書類

申請書類提出の前には、必ず以下をご確認ください。

- 提出いただいた申請書及び関係書類は返却しませんのでご了承ください。
- 参考資料「申請に必要な書類」（上記の④）を確認の上、準備してください。
- 書類は A4 サイズで統一し（図面は A3 可）、「申請に必要な書類」記載の No.順に揃えてください。
- 両面印刷不可（ただし、確定申告書の写しを除く）。
- ステープル留めやファイリングをせず、クリップ留めにして提出してください。
- 審査にあたり白黒でコピーを取りますので、資料は白黒でも判別できるものとしてください。
- 「工事に係る図面」は、工事前・工事後の 2 種類を提出してください。（整備・改修のない場合は、既存施設の図面を提出してください。）
- 図面については、「縮尺・寸法・各室の用途・避難経路、排煙計算」等を明示した「平面図（縮尺が合っているもの）」を必ず提出してください。  
また、工事後の図面については、記入例を参照の上、上記に加え、緩和措置等がある場合はその法令根拠と内容について記載してください。なお、工事後の図面には建築士等専門知識を有する方が記名・押印の後に提出してください。
- 改修工事の場合は、「消防用設備等点検結果報告書」を申請時に提出してください。また、工事完了後に「消防の検査結果通知書」等の関係書類を提出していただきます。
- 新築工事（建築確認申請を伴う大規模改修工事の場合も含む）の場合は、工事完了後に「確認済証」、「検査済証」、「消防の検査結果通知書」等を提出していただきます。
- 必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求めることがあります。
- 申請書提出後の加筆・修正等はできません。

**申請書類** 予約日時に、申請書類を全て揃え、東京都庁へご持参の上、提出してください。

- 提出方法**
- 申請書類提出時に、申請書類記載事項についての確認を行うため、必ず記載内容について説明ができる方が持参、提出ください。（2 名まで）
  - 提出先：東京都庁第一本庁舎 20 階中央 産業労働局 商工部 創業支援課  
T E L 03-5320-4889（直通）、内線 36-593

#### ≪ 申請書類提出に関する注意事項 ≫

- 申請日は時間厳守です。
- 書類は不備・抜けている書類等がないように全て揃えて提出してください。
- 補助事業の申請もある場合は、認定・補助の書類それぞれ一部ずつ必要となります。
- 認定事業の申請書類については東京都職員が、補助事業の申請書類については公益財団法人東京都中小企業振興公社職員が書類受付及び確認を行います。

## 4. 書類審査

書類審査では、申請者から提出された申請書類に基づき、申請資格及び各認定区分の必須要件について審査を行います。

## 5. 現地調査

申請に係るインキュベーション施設に関する現地調査を行い、施設の現状について、関係法令適合性等の確認を行います。

- 日程については、認定申請の際に申請者のご予定を伺い、後日、申請者へ通知いたします。
- 現地調査は、申請のあったインキュベーション施設を実際に訪問し、申請書に記載の事項と当該創業支援施設の現状が一致しているかどうかの確認の他、建築基準法・消防法等各種法令に施設が適合しているかの観点で実施いたします。
- 調査実施にあたっては、上記法令に関して専門知識を有する方（建築士等）の同席が必須となります。

## 6. 面接審査

書類審査を通過した申請者に対し、面接審査の日時を通知します。

面接に基づいて、主に以下の観点から審査を行います。

- ＜施設面＞
  - （１）入居者が円滑に業務を遂行できる施設とする計画か。
  - （２）入居者支援のための部屋・スペース等があるか。
- ＜運営面＞
  - （３）本事業との適合性。
  - （４）入居者に対する支援業務の実効性。
  - （５）入居者に対する支援業務の継続性。
  - （６）入居者の成長可能性。

## 7. 総合審査会

書類審査・現地調査・面接審査の結果を基に総合的に審査を行い、認定事業を決定します。  
認定事業の決定にあたっては、必要に応じて条件を付す場合があります。

## 8. 認定決定

審査の結果を郵送で通知します。

### 《その他の注意事項》

- 申請書提出、現地調査、面接審査時等において、ボイスレコーダーやカメラ等により記録をとることはご遠慮ください。
- 審査の経過・結果に関するお問い合わせには一切応じられません。
- 申請書類、資料の作成及び提出に要する経費等、申請に係る経費は、全て申請者の負担となります。
- 予約した日時にお越しにならない場合には、申請を辞退したものとみなします。

### インキュベーション施設運営計画認定事業に関するお問合せ先

東京都 産業労働局 商工部 創業支援課 TEL : 03-5320-4889（直通）  
〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1 東京都庁第一本庁舎 20 階中央